

平成30年2月市議会総務委員会資料

第9号議案 平成30年度長崎市一般会計予算

目次

1	救急業務費	1～3ページ
2	団員加入促進費	4～5ページ
3	【補助】消防車両等整備事業費(消防ポンプ自動車整備ほか)	6～8ページ
4	【単独】消防車両等整備事業費(消防ポンプ自動車整備ほか)	9～10ページ
5	【単独】消防機器整備事業費(総合消防情報システム更新)	11～12ページ
6	【単独】消防施設整備事業費(防火水槽整備ほか)	13～15ページ

消 防 局

平成30年2月



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
272～ 273	9 消防費	1 消防費	1 常備消防費	3-4	救急業務費	千円 19,301

## 1 概 要

救急業務に必要な資機材等の購入及び救急活動に関する各種業務委託や広報・啓発活動を行うもの。

## 2 事業内容

### (1) 予防救急の啓発【拡大分】

ア 事業費 2,146千円

事 項 名	事 業 費
消防かるた制作費	929千円
紙芝居制作費	1,217千円

#### イ 目的

高齢者や子どもの家庭内での怪我や病気を未然に防ぎ、増加し続ける救急需要の抑制を図る。

#### ウ 内容

高齢者向けに予防救急、火災予防、防災に関する内容を含めた「消防かるた」を制作し、地域包括支援センターやふれあいセンター等へ配布して、レクリエーションで活用してもらう。

また、平成29年度に制作した予防救急絵本「うちのアブナカ」のストーリーを基にした紙芝居を制作し、保育園や幼稚園等へ配布して、読み聞かせを行う。

#### エ 制作数及び配布予定

	合計		長崎市		長与町・時津町	
	配布部数	金額	配布部数	金額	配布部数	金額
消防かるた (包括支援センター等)	700セット	929千円	600セット	※1 796千円	100セット	133千円
紙芝居 (保育所・幼稚園等)	400部	1,217千円	348部	※2 1,055千円	52部	162千円
合 計		2,146千円		1,851千円		295千円

※1については、福祉基金充当

※2については、こども基金充当

(2) 救急活動経費(消耗品費)

ア 事業費

11,977千円

イ 内容

救急活動に必要なAED用電極パッド、心電図測定用電極、感染防護用具等の購入

(3) 救急活動指示等委託

ア 事業費

2,126千円

イ 内容

救急現場で救急救命士に対する医師による指示、指導や活動後の助言を受けるための業務委託及び医療廃棄物等の処理委託

(4) その他

ア 事業費

3,052千円

イ 内容

救急用資機材の購入、救急車適正利用ポスター等の印刷、救急救命士賠償責任保険料等

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他※	一般財源
千円	千円	千円	千円	千円	千円
19,301	—	—	—	7,434	11,867

※ 消防事務委託町負担金	3,100千円
高速自動車道支弁金	2,483千円
福祉基金	796千円
こども基金	1,055千円

#### 4 事業イメージ図等【拡大分】

(1) 他都市における「かるた」を活用した高齢者と子どもの交流(イメージ)



(2) 平成 29 年度制作絵本「うちのアブナカ」



(3) 市内幼稚園における絵本の読み聞かせの様子(平成 29 年度)



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
274～ 275	9 消防費	1 消防費	2 非常備消防費	1-7	団員加入促進費	千円 814

### 1 概 要

地域の防火防災の要である消防団への加入促進に取り組むもの。

### 2 事業内容

#### (1) 団員募集広報【拡大分】

ア 事業費 500千円

(ア) SNS(ソーシャルネットワーキングサービス)広告 367千円

(イ) 消防団員募集ポスター 133千円

#### イ 目的

SNSを活用した広報を行うなど、若い世代の入団促進を図る。

#### ウ 内容

(ア) フェイスブック、インスタグラムを利用している市内の主に18歳から30歳までを対象に、15秒程度の動画を製作し、団員募集の広報を約8週間実施する。

(イ) 消防団員募集ポスターを500枚製作し、自衛消防隊連絡協議会加入事業所等へ配付する。  
さらに、消防庁舎等に掲示し、消防団の認知度を上げながら加入促進を図る。

#### (2) 高校生消防防災サポーターの育成

ア 事業費 123千円

#### イ 内容

消防局管内の全ての高校から参加者を募集し、災害時の初期対応に必要な初期消火、普通救命講習、自然災害に関する知識や技術について講習会を実施し、将来消防団員など地域防災の担い手となる人材を育成する。

#### (3) その他

ア 事業費 191千円

#### イ 内容

団員募集チラシの印刷、消防団協力事業所拡大にかかる経費

### 3 財源内訳

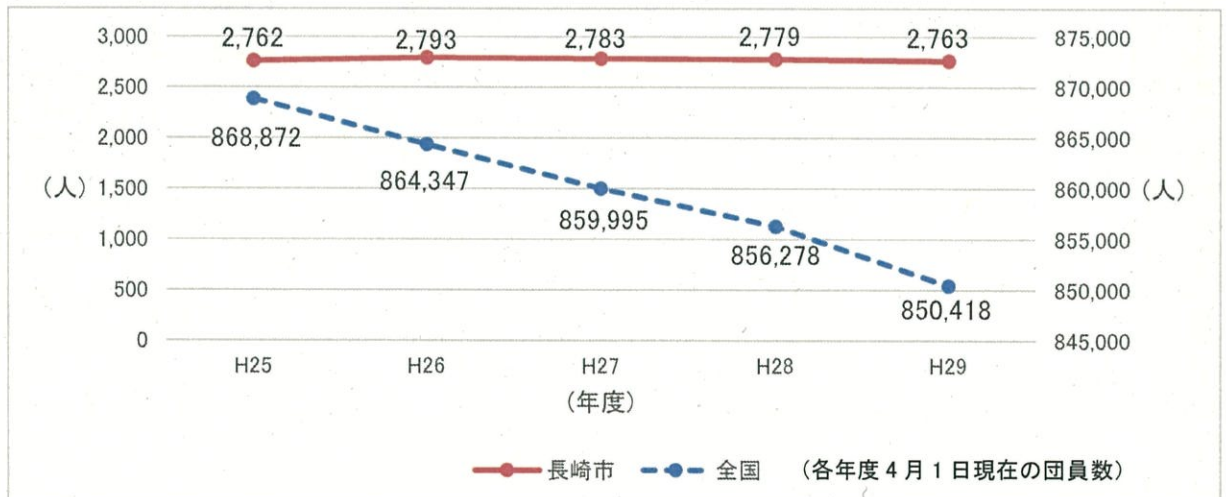
事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 814	千円 —	千円 —	千円 —	千円 —	千円 814

#### 4 事業イメージ図【拡大分】

- (1) あらかじめ地域、年齢等を指定したターゲットに向けて消防団のPR動画①を流す。
- (2) 消防団に興味を持った方が画面をクリックすると、消防団員募集の特設ページ②へジャンプ。
- (3) さらに③をクリックすると、消防局ホームページ内の消防団ページへジャンプ。



【参考 消防団員数の推移】



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
274～ 275	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	2-1	【補助】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	千円 79,100

### 1 概 要

現在配置している老朽化した消防車両及び機器を代替更新するもの。

### 2 事業内容

事 項 名	数量	配 置 場 所 等	経過年数	事 業 費
消防ポンプ自動車	1台	中央消防署飽の浦出張所	17年	28,000千円
高規格救急自動車	1台	中央消防署松が枝出張所	6年	32,250千円
		高度救命処置用資機材 ・ 自動体外式除細動器(AED) ・ 血中酸素飽和度測定器 ・ 心電計 等		
指揮車	1台	北消防署	16年	8,650千円
小型動力ポンプ	6台	25分団1部(小江町)	23年	10,200千円
		26分団2部(向町)	22年	
		27分団2部(式見町)	23年	
		31分団4部(網場町)	22年	
		46分団3部(伊王島町1丁目)	22年	
		47分団2部(高島町)	23年	
合 計				79,100千円

### 3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金※1	県支出金※2	地方債※3	その他	一般財源
千円 79,100	千円 25,234	千円 7,952	千円 40,000	千円 —	千円 5,914

※1 緊急消防援助隊設備整備費補助金

※2 石油貯蔵施設立地対策等補助金

※3 一般補助施設整備等事業債 充当率90% 22,500千円

一般単独事業債 充当率90% 15,900千円

辺地対策事業債 充当率100% 1,600千円



#### 4 消防車両等の概要

##### (1) 消防ポンプ自動車

消火栓や防火水槽等から吸水し放水することができる消防自動車



##### (2) 高規格救急自動車

救急救命士による高度な処置を行うことができる装備を有した救急自動車



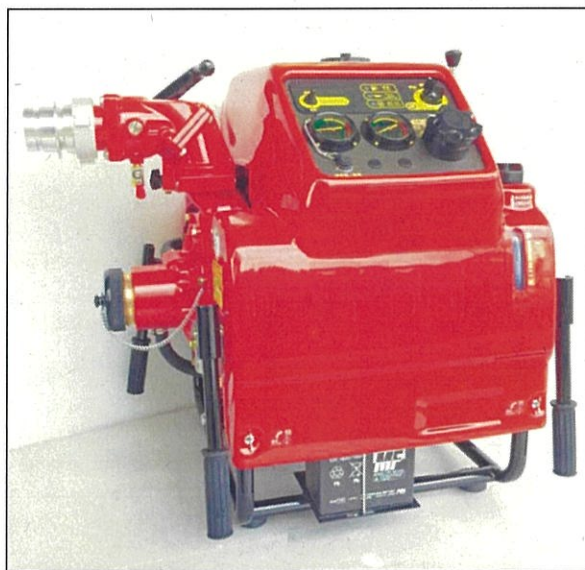
##### (3) 指揮車

災害現場を指揮するための情報通信設備等を装備した消防自動車



(4) 小型動力ポンプ

消火栓や防火水槽等から吸水し放水することができる可搬式の消防ポンプ



※ 写真については、現在配置されている車両及び機械器具をモデルとして掲示

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
274～ 275	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	3-1	【単独】消防車両等整備事業費 消防ポンプ自動車整備ほか	千円 31,600

### 1 概 要

現在配置している老朽化した消防車両及び機器を代替更新するもの。

### 2 事業内容

事 項 名	数量	配 置 場 所 等	経過年数	事 業 費
消防ポンプ自動車	1台	北消防署式見派出所 (26分団1部(式見町))	18年	15,000千円
小型動力ポンプ付 積載車 (軽積載車)	6台	27分団2部(式見町) 28分団8部(かき道1丁目) 29分団5部(中里町) 31分団4部(網場町) 46分団3部(伊王島町1丁目) 47分団2部(高島町)	21年 22年 22年 20年 22年 23年	14,400千円
空気呼吸器用ポンペ	5本	中央消防署	15年	700千円
自動体外式除細動器 (AED)	3器	中央消防署(2器) 北消防署(1器)	8年	1,500千円
合 計				31,600千円

### 3 財源内訳

事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 31,600	千円 —	千円 —	千円 28,800	千円 —	千円 2,800

※ 緊急防災・減災事業債 充当率100% 24,200千円

施設整備事業債 充当率5.5/10 1,300千円

過疎対策事業債 充当率100% 1,000千円

辺地対策事業債 充当率100% 2,300千円

#### 4 消防車両等の概要

##### (1) 消防ポンプ自動車

消火栓や防火水槽等から吸水し放水することができる消防自動車



##### (2) 小型動力ポンプ付積載車

小型動力ポンプ及び消火活動用資機材を積載する消防自動車



##### (3) 自動体外式除細動器(AED)

傷病者の心臓の動きを自動解析し、必要に応じて除細動(電気ショック)を行い、心臓の動きを正常に戻すための機器



※ 写真については、現在配置されている車両及び機械器具をモデルとして掲示

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
274～ 275	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	4-1	【単独】消防機器整備事業費 総合消防情報システム更新	千円 16,700

### 1 概 要

平成19年3月から運用している総合消防情報システムを、機器類の経年によるシステム障害を回避し安定運用を図るため、再構築するもの。

平成30年度においては、システム再構築に係る実施設計を行う。

### 2 事業内容

年 度	内 容	事 業 費
平成30年度	実施設計	16,700千円
平成31年度	システム再構築工事	1,285,500千円
平成32年度		
平成33年度	運用開始	—
合 計		1,302,200千円

### 3 総合消防情報システムの概要

次の3つのシステムを相互に連携することにより、災害時において効果的な情報管理と迅速な部隊運用を行うもの。

#### (1) 高機能消防指令管制システム

発信位置情報通知、GPSによる車両位置管理等を活用することにより、119番通報の受付から出動指令、部隊運用、災害現場への情報支援等の一連の指令管制業務を行うもの。

#### (2) 消防情報支援システム

災害時の消防、救急隊に対する支援情報の伝達等、一連の支援業務処理を行うもの。

#### (3) 防災情報システム

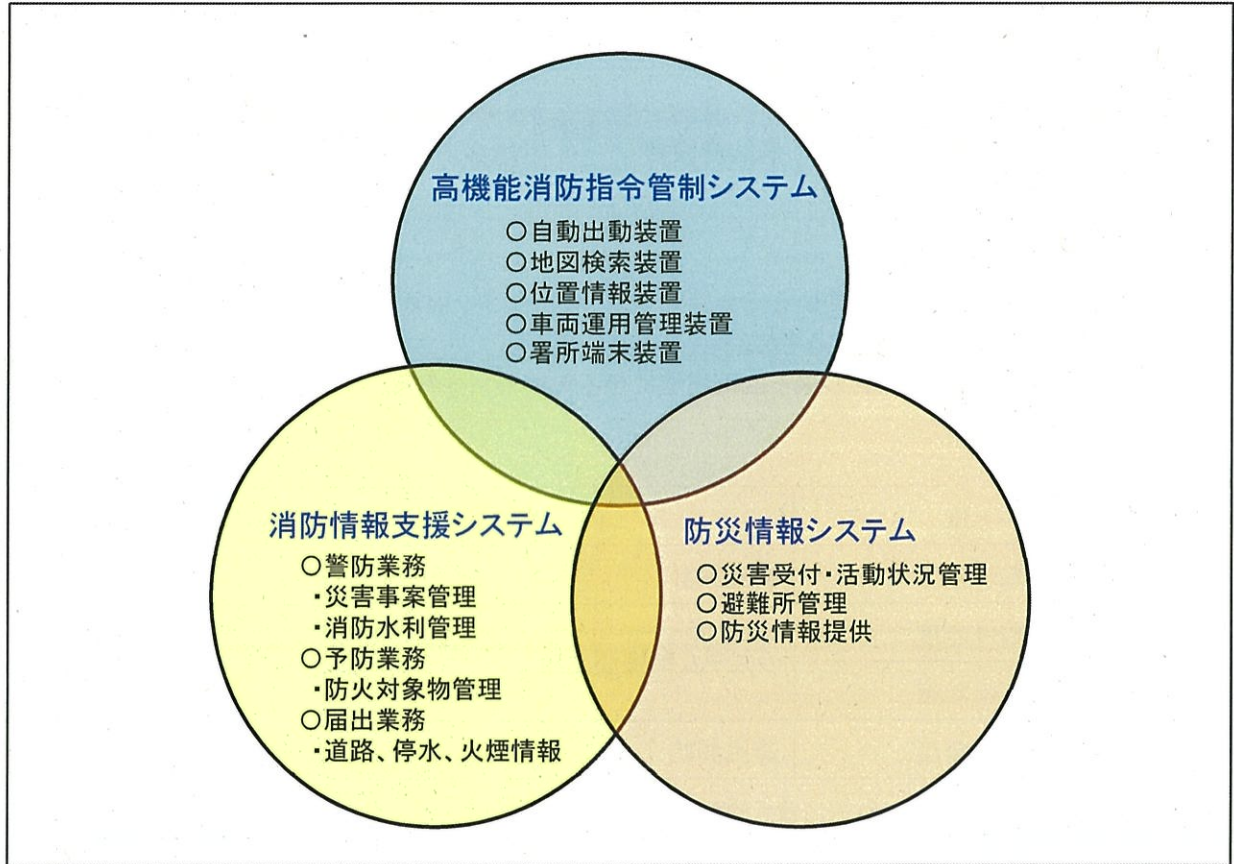
市災害対策本部、総合事務所災害対策本部及び各部局での迅速な災害対応を行うために、必要な情報を共有化して防災活動の支援を行うもの。

### 4 財源内訳

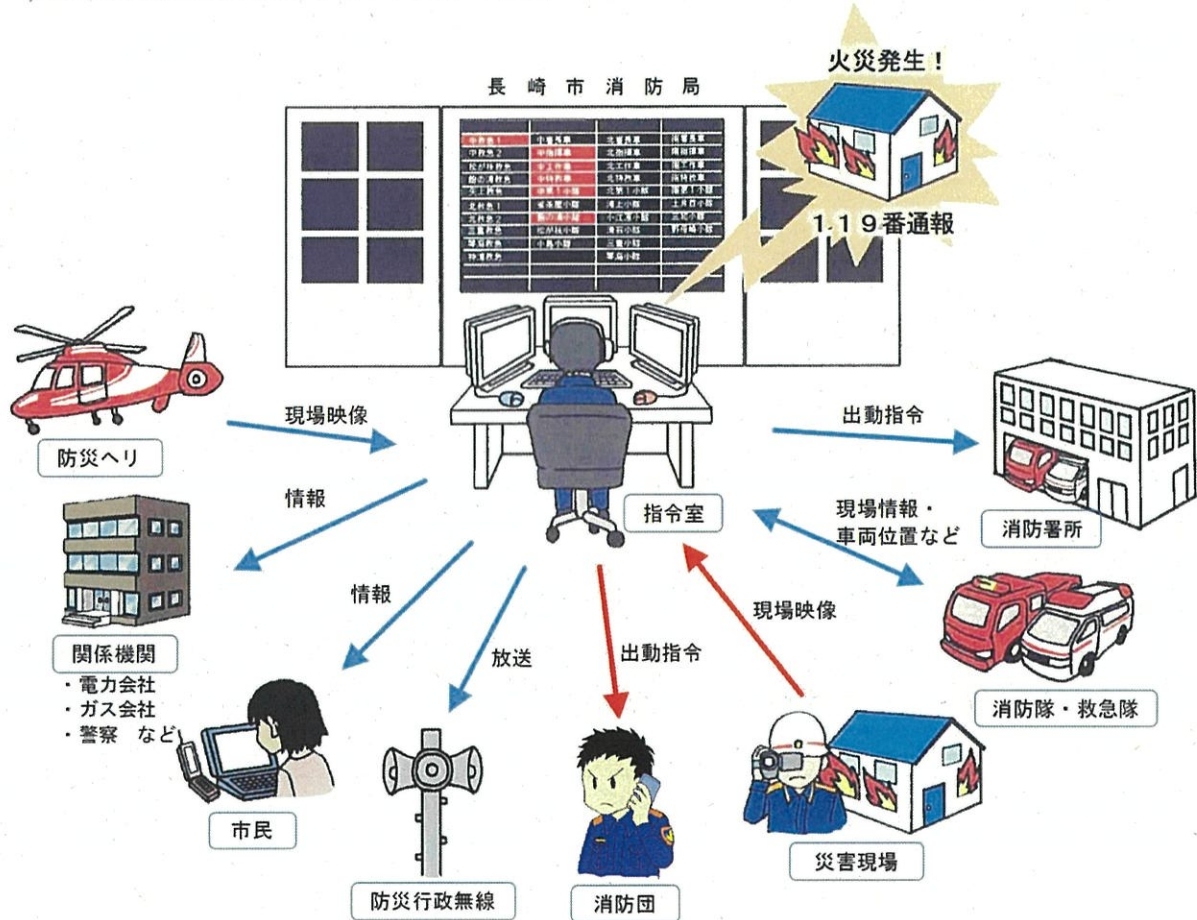
事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 16,700	千円 —	千円 —	千円 15,800	千円 —	千円 900

※ 合併特例事業債 充当率95%

## 5 システム構成図



## 6 高機能消防指令管制システムのイメージ図



予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
274～ 275	9 消防費	1 消防費	3 消防施設費	5-1	【単独】消防施設整備事業費 防火水槽整備ほか	千円 10,300

### 1 概 要

火災対応を迅速に行うため、消防水利が希薄な地域への防火水槽の設置及び既設防火水槽に補水するための給水装置を整備するもの。

### 2 事業内容

事 項 名	場 所	事業費
防火水槽20t級 1基(給水装置付)	太田尾町(山川河内地区)	9,000千円
防火水槽給水装置 2箇所	船石町(上座地区)	1,300千円
合 計		10,300千円

### 3 消防水利の現況

種 別	公 設	私 設	合 計
消 火 栓	3,876基	257基	4,133基
防 火 水 槽	1,296基	188基	1,484基
その他の水利(プール等)	—	—	168箇所

### 4 財源内訳

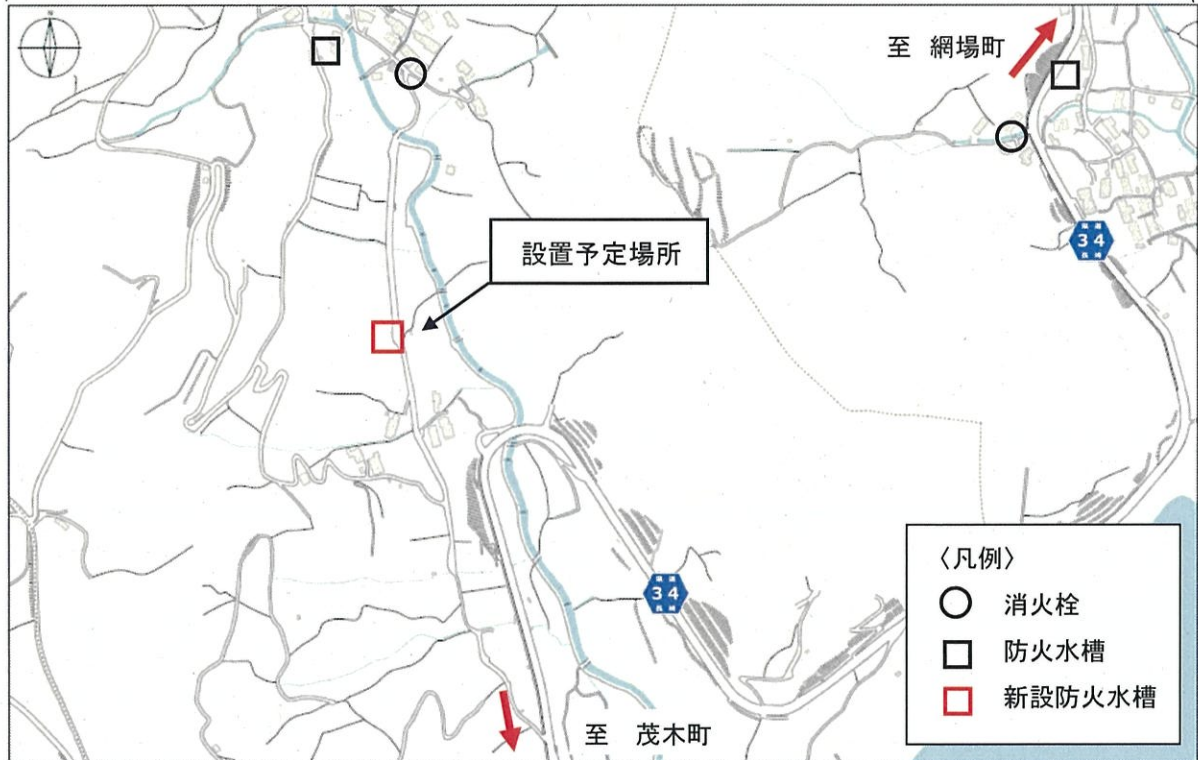
事 業 費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債※	その他	一般財源
千円 10,300	千円 —	千円 —	千円 10,300	千円 —	千円 —

※ 緊急防災・減災事業債 充当率100%

5 防火水槽設置予定位置図

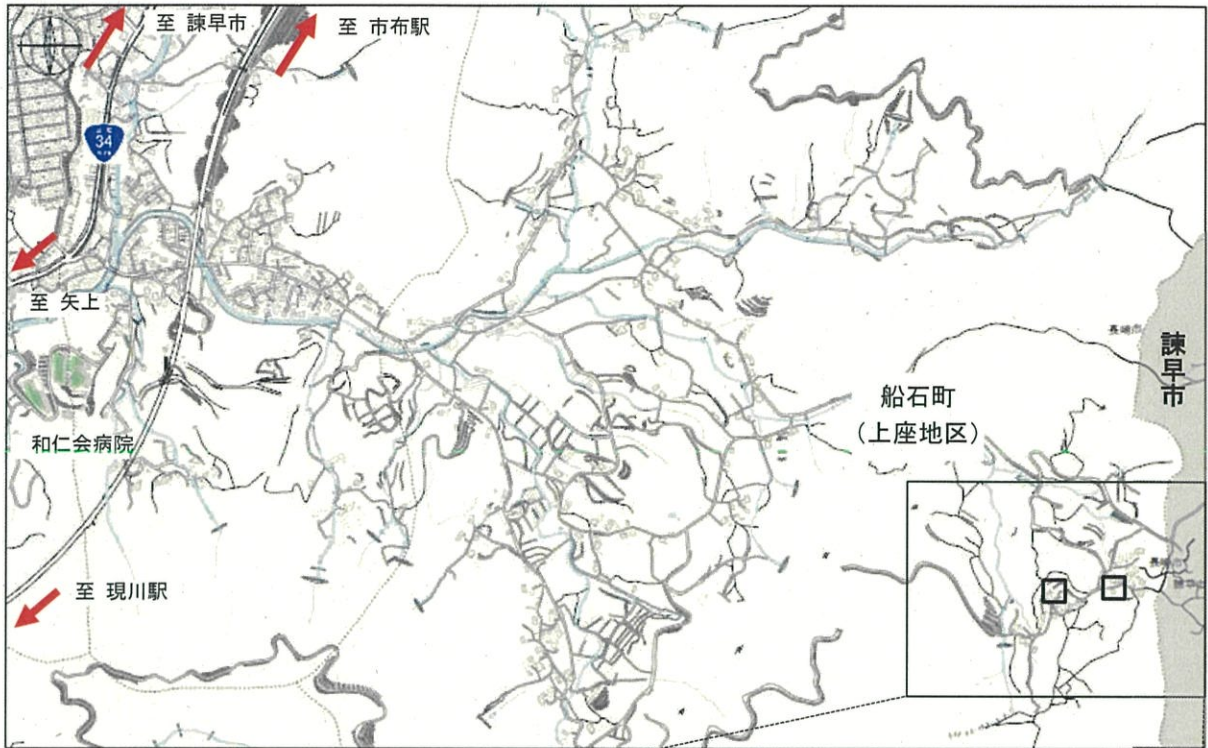


〈詳細図〉





6 防火水槽給水装置設置予定位置図



〈詳細図〉

